

平成 3 0 年度  
城陽市障がい者自立支援協議会の取り組みについて

# 全体の取り組み報告

## 市民講座

### 成年後見制度を知ろう ～ 将来の安心のために ～

開催日：平成30年5月30日(水)

場 所：城陽市立福祉センター

講 師：NPO法人京都府成年後見支援センター 理事長 長村 俊治氏

参加者：市民、民生委員、福祉事業所職員等 計49名

内 容：成年後見制度への理解をテーマに、契約社会の中で知的障がい・高次脳機能障がい・統合失調症・認知症高齢者などの存在から制度が設けられた背景について、また、法定後見・任意後見などの制度の仕組み、利用の流れ等について詳しくご講演いただきました。

感 想：説明の仕方がわかりやすく、大変勉強になった。後見人・保佐人・補助人の違いがよくわかりました。認知症のことを考えた場合、早いうちから対策をしておくことが大事だと思いました。

近頃、身近に成年後見制度を使っているとか、制度を利用しなければならないとかを耳にするようになり、ぜひ今回の講座で勉強したいと思い参加しました。

障がい児の将来を見据えて成年後見制度について知りたかったので、そのことに関しては話されなかったのが残念だった。



## 各部会の取り組み

サービス調整部会

精神保健福祉部会

聴覚言語障がい支援部会

療育部会

就労部会

年度	平成30年度
部会名	サービス調整部会

	事業内容	根拠規定
事業計画	事例検討を通して意見交換等を行い、支援の在り方やサービス調整を検討する。	規約第2条第1, 2号
	検討会を通じての情報交換や事業所見学を行い、地域資源を知る機会を設ける。	規約第2条第2, 3号

年間スケジュール	
平成30年4月	
5月	<p>○第1回部会 18日 (事業所16団体/22団体)</p> <p>① 今年度の体制について確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会長の承認、副部会長の選任</li> <li>・部会参加名簿について</li> <li>・今年度の取り組み予定</li> </ul> <p>② 山城北圏域 GM より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域の相談支援事業所会議の動きについて</li> <li>・第2回のサービス調整部会との合同開催</li> </ul> <p>③ 各事業所の空き情報・特色等について情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体、知的、精神すべて受け入れはしているものの、スタッフのノウハウや実際の利用者層など、サービス内容について事業所の特色を、また、スタッフの人員や空き情報などについても情報交換を行った。</li> </ul> <p>④ 各事業所より告知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そらいろ、相談事業所 TOMO より</li> </ul>
6月	
7月	<p>○第2回部会 13日 (事業所12団体/22団体)</p> <p>山城北圏域相談支援事業所会議及び行政連絡会議との合同開催</p> <p>① 事例検討 (城陽市の2事例について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対人面で課題行動が多く、入所施設での生活介護から就労 A 型につながったが続き、現在短期入所と就労 B 型を利用中の知的障がい男性について。</li> <li>・精神障がいを抱える 40 代女性、積極的な治療が難しく、子どもへの虐待も深刻となっているケースについて。</li> </ul> <p>② 計画相談業務の請求について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬改定により様々な加算が新設されたが、請求の際に添付する書類作成等についてどのような方法がやりやすいかを各事業所の実情を踏まえて確認。</li> </ul>

8月	
9月	
10月	
11月	○第3回部会 ① 事業所が抱える課題等について検討
12月	
平成31年1月	○第4回部会 ① ケース検討 ② 次年度に向けて
2月	
3月	

年度	平成30年度
部会名	精神保健福祉部会

	事業内容	根拠規定
事業計画	事例を通して支援のあり方の検討や制度、資源などの情報共有に取り組む	規約第2条第1号
	学習会を行う	規約第2条第2号

年間スケジュール	
平成30年4月	
5月	○第1回部会 25日 (事業所11団体/12団体) ① 今年度の取り組み予定について ② 事業所間での情報交換
6月	
7月	○第2回部会 27日 (事業所7団体/11団体) ※参画団体について1団体減少 ① 山城北圏域の自立支援協議会精神保健福祉部会について 情報提供 ② 事例検討 ・双極性障害のある人の支援について
8月	
9月	
10月	
11月	○第3回部会 ① 学習会
12月	
平成31年1月	○第4回部会 ① 事例検討
2月	
3月	

年度	平成30年度
部会名	聴覚言語障がい支援部会

	事業内容	根拠規定
事業計画	差別事例DVDの啓発、活用方法について検討する	規約第2条第1号
	防災マニュアルの見直しと有効活用について	規約第2条第2号
	ひとりぐらしの聴覚障がい者の支援について検討する	規約第2条第3号

年間スケジュール	
平成30年4月	
5月	○第1回部会 8日 (事業所9団体/9団体) ① 報告 ・手話言語条例に関わる動き ② 協議 ・今年度事業計画、年間スケジュール、部会構成員確認、計画について具体的事業の進め方について ・差別事例DVDの啓発活用方法について ・防災マニュアルの見直し、防災の備えについて ・ひとりぐらしの聴覚障がい者への支援の検討 ・次回までの宿題提起
6月	
7月	○第2回部会 18日 (事業所8団体/9団体) ① 報告 ・手話言語条例に関わる動き ② 協議 ・前回提起された宿題についての報告、意見交換
8月	
9月	○第3回部会 19日
10月	
11月	○第4回部会
12月	
平成31年1月	○第5回部会
2月	○第6回部会 ① 年度まとめと次年度について
3月	

年度	平成30年度
部会名	療育部会

	事業内容	根拠規定
事業計画	障がい児支援における課題等の共有化と解決方法の協議を行う	規約第2条第1号
	効果的な教育および福祉サービス利用についての情報共有を行う	規約第2条第2, 4号
	市内事業所の障がい児支援・療育の理念や方針の共有化を行う	規約第2条第3号
	部会構成員からの意見に基づいて協議を行う	規約第2条第5号

年間スケジュール	
平成30年4月	
5月	○第1回部会 17日 (事業所 13団体/18団体) ① 今年度の予定について ・部会長、副部会長の選出 ② セルフプラン経過報告 ・セルフプランの検証
6月	
7月	○第2回部会 12日 (事業所 16団体/19団体) ① 不登校ケースの放課後等デイサービスの利用について ・不登校ケースの放デイ利用について情報共有
8月	
9月	
10月	○第3回部会 4日 ① 『他市町村(精華町)での障害児支援の取り組み等について知る』 ・市外ゲスト:地主 明広氏(NPO法人そら)
11月	○分会 ① 次年度のセルフプランについて意見交換
12月	
平成30年1月	
2月	○第4回部会 ① 事例検討 ・学校、福祉事業所の連携で苦勞している事例
3月	

年度	平成30年度
部会名	就労部会

	事業内容	根拠規定
事業計画	インターンシップ受け入れ企業獲得のための企業訪問	規約第2条第1号
	インターンシップの実績をつくる	規約第2条第2号
	協力企業との連携を深めていく取り組みを、検討する	規約第2条第3号
	インターンシップ実施にむけ、福祉事業所職員への基礎研修	規約第2条第5号

年間スケジュール	
平成30年4月	<p>○第1回部会 11日 (事業所11団体/12団体)</p> <p>① 平成29年度の振り返り、平成29年度の総括</p> <p>② 平成30年度の方針(事業計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の主な事業内容としては、インターンシップの実施を第一優先課題として取り組む。</li> <li>・インターンシップの実施によって、福祉事業所職員の働くことへの意識向上を目指す。</li> <li>・城陽市役所庁舎内でのインターンシップの実施を目指す。</li> </ul> <p>③ 企業訪問報告</p>
5月	9日 事務局会議
6月	<p>○第2回部会 13日 (事業所10団体/12団体)</p> <p>① インターンシップにむけて、企業訪問報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「てづくりのお店あんだんて」でのインターンシップの実施にむけて意見交流した。</li> </ul> <p>② 企業訪問報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に企業訪問した企業へインターンシップの実施にむけて、再度訪問する。</li> </ul>
7月	<p>11日 事務局会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定企業でのインターンシップ希望者の集約</li> </ul>
8月	<p>○第3回部会 8日 (事業所9団体/12団体)</p> <p>① 新たな取り組みにむけて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップ以外での取り組みについて意見交流した。</li> <li>・新たなテーマを設け、セミナーか学習会を今年度末頃に実施予定。</li> </ul> <p>② あんだんてのインターンシップに向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月実施にむけ見学、事前面談を進めていく。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望者数、3事業所から8名の申込み。</li> </ul> ③ 企業訪問報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>受入可能企業（1社）への見学を9月～10月頃を実施予定。</li> </ul>
9月	12日 事務局会議
10月	○第4回部会 10日
11月	企業 インターンシップ実施
12月	○第5回部会 12日
平成31年1月	企業 インターンシップ実施
2月	○第6回部会 13日
3月	

## 各部会の構成員

サービス調整部会（22団体）

構成員の資格	事業所名等	設置主体（経営主体）
共同生活援助事業所	！- apartment	(福) エクスクラメーション・スタイル ・キョウト
居宅介護事業所	医療法人啓信会ヘルパーステーション 萌木の村21	(医)啓信会
居宅介護事業所	京視協南部ガイドセンター	公益社団法人 京都府視覚障害者協会
居宅介護事業所	指定居宅介護事業所チャレンジ	(特非) ちゃれんじ
居宅介護事業所	社会福祉法人京都府社会福祉事業 団在宅福祉支援センター ホームヘル プステーション ゆう	(福) 京都府社会福祉事業団
居宅介護事業所	社会福祉法人城陽市社会福祉協議会 訪問介護センター	(福)城陽市社会福祉協議
居宅介護事業所	ヘルパーステーション スイート	(株) たくみ
居宅介護事業所	ヘルパーステーション そらいろ	(特非) ゆう・さぼーと
支援学校	京都府立宇治支援学校	京都府
生活介護事業所	身体障害者デイサービスセンター すいんぐ	(福) 南山城学園
生活介護事業所	知的障害者デイサービスセンター あっぷ	(福) 南山城学園
生活介護事業所	独立行政法人国立病院機構南京都病院 多機能型通所事業所しらうめ	(独) 国立病院機構南京都病院
相談支援事業所	青谷学園青谷学園相談支援事業所	(福) 青谷学園
相談支援事業所	在宅福祉支援センター 相談支援事業所「TOMO」	(福) 京都府社会福祉事業団
相談支援事業所	障害者生活支援センターはーもにい	(福) 南山城学園
相談支援事業所	相談支援事業所 Equal	(特非) 朔日の会
相談支援事業所	相談支援事業所 みんななかま	(福) みんななかま
相談支援事業所	相談支援事業所リーフ	(特非) で・らいと
相談支援事業所	相談支援センター 城陽作業所	(福) うめの木福祉会
相談支援事業所	特定相談支援事業所あんびしゃ	(福) 京都梅花園
相談支援事業所	野の花	(特非) 城陽市の精神保健福祉を すすめる会 野の花
障がい福祉主管課	城陽市福祉課	城陽市

精神保健福祉部会（11団体）

構成員の資格	事業所名等	設置主体（経営主体）
家族会	城陽市精神家族会 アルプス	城陽市精神家族会
共同生活援助事業所	！- apartment	(福) エクスクラメーション・スタイル ・キョウト
共同生活援助事業所	和みの家	(福) うめの木福祉会
居宅介護事業所	指定居宅介護事業所チャレンジ	(特非) ちゃれんじ
居宅介護事業所	社会福祉法人 城陽市社会福祉協議会 訪問介護センター	(福)城陽市社会福祉協議
居宅介護事業所	ヘルパーステーションそらいろ	(特非) ゆう・さぼーと
就労継続支援事業所	チェリー工房	(特非) で・らいと
就労継続支援事業所	ワークショップ野の花	(特非) 城陽市の精神保健福祉を すすめる会 野の花
相談支援事業所	障害者生活支援センター プラム	(特非) で・らいと
訪問看護事業所	訪問看護ステーションデューン宇治	(株)N. フィールド
障がい福祉主管課	城陽市福祉課	城陽市

聴覚言語障がい支援部会（9団体）

構成員の資格	事業所名等	設置主体（経営主体）
当事者団体	城陽市難聴者協会	城陽市
当事者団体	城陽市ろうあ協会	城陽市
支援団体	城陽市手話サークル「てまり」	社会福祉協議会
支援団体	城陽市手話サークル「めだか」	社会福祉協議会
支援団体	城陽市手話通訳者会	城陽市
支援団体	城陽市要約筆記通訳者会	城陽市
支援団体	城陽要約筆記サークル「ダンボ」	社会福祉協議会
相談支援事業所	聴覚障害者生活支援センター はーもにい	(社福) 京都聴覚言語障害者福祉協会
障がい福祉主管課	城陽市福祉課	城陽市

療育部会（19団体）

構成員の資格	事業所名等	設置主体（経営主体）
居宅介護事業所	指定居宅介護事業所 チャレンジ	(特非) ちゃれんじ
居宅介護事業所	社会福祉法人 城陽市社会福祉協議会 訪問介護センター	(福)城陽市社会福祉協議
居宅介護事業所	ヘルパーステーションそらいろ	(特非) ゆう・さぼーと
居宅介護事業所	シンクワズライフオフィス汽車ぼっぼ	(株) for one
教育委員会	城陽市教育委員会	城陽市

支援学校	京都府立宇治支援学校 地域支援センターうじ	京都府
児童発達支援事業所	ふたば園	城陽市
相談支援事業所	障害児(者)地域療育支援センターういる	(福)南山城学園
短期入所事業所	シンクワズライフオフィス汽車ぼっぼ	(株) for one
聴覚障害者情報提供施設	京都府聴覚言語障害センター	(福) 京都聴覚言語障害者福祉協会
放課後等デイサービス事業所	放課後等デイサービス オーロラ教室	(特非) 志塾フリースクールきょうと
放課後等デイサービス事業所	放課後等デイサービス きりん	(特非) 朔日の会
放課後等デイサービス事業所	放課後等デイサービス きりんくらぶ	(特非) 朔日の会
放課後等デイサービス事業所	放課後等デイサービス みんなのいえ	(福) みんななかま
放課後等デイサービス事業所	ゆうゆう青谷教室	(株) ワイズ
放課後等デイサービス事業所	わいわいプラス 城陽教室	(株) ワイズ
放課後等デイサービス事業所	わいわいプラス 寺田教室	(株) ワイズ
放課後等デイサービス事業所	わいわいプラス 富野教室	(株) ワイズ
障がい福祉主管課	城陽市福祉課	城陽市

#### 就労部会（12団体）

構成員の資格	事業所名等	設置主体（経営主体）
一般企業	株式会社 ナプラス	(株) ナプラス
支援学校	京都府立宇治支援学校	京都府
支援学校	京都府立城陽支援学校	京都府
就労継続支援事業所	障害者支援施設 あんびしゃ	(福) 京都梅花園
就労継続支援事業所	障害者支援施設 魁	(福) 南山城学園
就労継続支援事業所	城陽作業所	(福) うめの木福祉会
就労継続支援事業所	ものづくりスペース みんななかま	(福) みんななかま
就労継続支援事業所	ワークショップ野の花	(特非) 城陽市の精神保健福祉を すすめる会 野の花
障害者就業・生活支援センター	障害者就業・生活支援センター はびねす	(福) 南山城学園
城陽障がい者就労促進 ・自立支援ネットワーク	城陽障がい者就労促進・自立支援 ネットワーク	障害者就労促進授産ネットワーク
生活介護事業所	知的障害者デイサービスセンターあっふ	(福) 南山城学園
障がい福祉主管課	城陽市福祉課	城陽市